

日付	ヒアリング先	URL等	生成AIに関する教育コンテンツ・内容等に関して	現状での清風情報工科学院での活用方法
6月3日	北沢 直樹	https://naokikitazawa.com	アドビ EXPRESSをつかった広告の新しい表現方法の可能性について表現方法と制作時間の短縮化が可能(動画編集・テロップ挿入)	既存学生に対するさらなる応用技術の取得・動画講座のの新規開設・社会人層に向けてのオンライン講座の可能性あり。動画コース・アカデミーバックで教材コストダウン可・講師が東京のため出講単価が高い
6月10日	セレンディクス飯田様 緒方 海斗様	https://creative-collabo.com/interview/serendix/	3Dプリンターを使った2日間で完成する住居に関するプレゼンテーション。 ウクライナ避難学生はじめ清風でのアライアンスの可能性について	2025年4月以降のアライアンス予定
6月12日	大城 俊一	https://www.o-castello.com/greeting	ミャンマー人材のIT分野に関する就職に関する要件について 日本語レベルN1が望ましい。(日本語＋機械設計分野に可能性あり)	既存3名の日本就職に関するサポート依頼 現在対応中
6月13日	しまむら	https://note.com/arata_suehira/n/nd5070393a38a	衣料品チェーン店のしまむらがCMキャラクターとして生成AIで作ったキャラクターCMを配信	生成AI動画講座学生作品の実証例として参考
6月13日	デジタルハリウッド大阪校	https://school.dhw.co.jp/school/osaka/blog/166.html	6か月コースの企業とのマッチングイベントに参加し動画生成AIの使用状況とニーズ調査	卒業予定(デビュー希望)学生3名にインタビュー 大阪市立大学大学院卒業生が生成AI系のソフトを使用した作品をプレゼン。その他学生は既存のアドビをつかっつての作品プレゼン デジハリでの生成AI系ツール使用はなし・デザイン系人材よりも理系人材に生成AIの親和性が高い傾向にあることがわかる。
7月31日	グロスビットレイト 安井 孝一代表	https://grossbitrate.com/	動画生成AIと教育の可能性に関してヒアリングを行う	生成AI動画であっても現状の動画制作であっても教育としてやらねばならない基礎は知識・技術として持ち合わせていなければプロとしての仕事はできない。 動画生成AIプロジェクト委員として参画を依頼(了承)
9月20日	ドローン大学校 名倉 真悟代表	https://dronecollege.ac/	AIとの親和性 マーケットの可能性等	社会人マーケット 建築系ソフトとリンクさせることでBIMとの親和性が高いドローンプログラミング・ハードの設計等社会人・大学マーケット
9月27日	教育課程編成委員会	竹居・川崎・柴田・本木委員	生成AIの活用状況についてヒアリング	各現場の現状では必要性は感じるも積極的には取り組んでいない。広告の現場ではキャッチコピー。文章等に関しては既に活用中
10月2日	BA-plus株式会社 三品会長	https://ba-plus.co.jp/	BIM(3次元CAD)ソフトの可能性に関して世界的な潮流と日本の立ち位置。教育コンテンツとして取り込むかどうかの検証	ウクライナ2期生(現地理系大学・大学院卒)に1か月の研修を行い今後清風での取込み方を検討へ
10月3日	インターネットアカデミー	https://internetacademy.ac/	老舗のインターネット関連のスクール 生成AI系の科目の取入れ状況の確認	WEB系はベーシックなHP作成とアプリ作成コース 企業研修はAWSまでの内容をオリジナルで提供中
10月15日	福井コンピュータサービス	https://const.fukuicompu.co.jp/	建築系DX・AIの活用状況に関するヒアリング	海外に比べてこの分野において日本はガラパゴス的状況。今後BIM&CIMの活用が世界に遅れ状況の中で浸透するものと思われる。またドローンとの親和性も高い
11月26日	サテライトソリューションズ 山口代表	https://www.sateraito-solutions.co.jp/	受託開発における生成AIの活用状況のヒアリング スクール・学校業界におけるDX化に関する取り組みについて	生成AIに関しては現状に合わせて取り込み中 スクール・学校業界におけるDXに関しては学研様とシステム構築中
11月27日	ZENKEN INDIA LLP 田中志穂取締役	https://www.zenken.co.jp/	インド理系大学卒業人材受け入れに関するカリキュラム開発について	来期2025年10月生理系大卒人材の受け入れ 日本語＋分野別習得項目とインド理系大学別習得内容のクラッチ合わせを依頼(IT＋機械設計)
12月4日	インデジタル株式会社 田中啓介代表	https://indigital.co.jp/	インド理系大学卒業人材受け入れに関する企業マッチング度について(オフショア関連)	インド全体では日本就職の母数が少なくオフショアが機能しているとはいえず難くオフショア用に日本人を現地に派遣し受託をするビジネスモデルの効率が良いとの意見をいただく
12月15日	NOBORDER株式会社 北村代表	https://noborders.studio.site/about	不動産リノベーション・人材紹介業・デザインクリエイティブ・ドローンビジネス	自社デザインクリエイティブ分野においては生成AI活用中・今後人材紹介業と絡めて生成AI人材の提供をビジネス化へ

業界	企業名	従業員数	部署	役職・名前	生成AIの取り組み状況	今後の予定	
ゲーム開発	株式会社サクセス	235名		代表取締役 吉成様	現状 ・画像生成AIは未だ著作権問題が見えないこともあるが社内での利用は促進している。（補助制度や専用PCの設置など） ・利用促進しているが使っているスタッフは少ない。高卒から専門学校に行つて就職してきてるスタッフは取り組んでいない。 ・反対に大卒で来てるスタッフの方が取り組む傾向がある。 ・業務としては、プランナーの利用が多い。イメージを作って、それをデザイナーが加工するような使い方。 ・2025年の4月に画像生成AIをフル活用したゲームを2本出す予定	・求人までは行ってないし、まだそこまではない	https://www.success-corp.co.jp/corporate/company/
ゲーム開発	株式会社リイカ	30名		部長 岩尾様	・パチンコの享楽の子会社なので親会社の指示によるところが多いが、全くといっていいほど指示も対応もない状況。興味のある方々が個別に取り組んでいるのでは？	・ゲーム開発に徐々に取り組んでいくんだろうけども現時点では目立った動きはない状況	https://www.liica.co.jp/
SNS	株式会社MEETSCOM	15名		代表取締役 八尾様	・声のマッチングアプリ「コエトモ」を提供している。イベントでアイコンなどを提供しているが、従来は数万円かけてデザイナーの手書きだったのを全て画像生成AIでの作成に置き換えたことで年間数百万円の経費削減ができている。	・画像生成AIレベルであれば現状のジグスタップでも対応できるので特段の求人などは考えていない	https://meetscom.co.jp/jp/
Saas	株式会社エビリー	50名		代表取締役 中川様	・弊社はYoutubeの分析ツールKamui Trackerを提供しているので、分析方法の研究については早くから東大の松尾研をパートナーに迎えて研究を進めてきている。また現在、企業のチャンネル運用の受託を多く行っていることから、番組制作においての台本作成に文章生成AIを活用している。画像や動画生成AIの活用はこれからの課題に。	・自社でも企業からの番組制作受託を行っているのでこの部分に画像・動画生成AIを取り込めるよう外部企業と連携して動いていきたい。	https://eviry.com/company/
動画制作会社	株式会社AOI Pro.	370名	新規事業開発	部長 平岡様	現状 ・長期ビジョンとして動画生成AIに取って代わられるという危機感を持っている。 ・ただし、未だ生成AIに関してはアンチの存在もあることから、クライアントサイドも積極的ではないことから静観の状況。 社内の状況 ・基本、画像、動画生成AIの活用は認めており、運用ルールも定めている。ポイントは最後に必ず人の手を入れるというポイント。 ・ただし、生成AIを使うことを指示してくるクライアントは現時点では少ないので大きく稼働している状況ではない。 ・	今後の予定（取り組み） ・動画生成AIは一般ユーザーの取り組みがほとんどなので、クリエイターを囲い込んでクライアントに繋ぐマッチングサービスを始める2025年2月に始める予定。これに先立って2024年9月に動画コンテストを実施した。	https://www.aoi-pro.com/jp/
メディア	株式会社インタースペース	400名	メディア事業	執行役員 佐久間様	現在女性向けメディアとして「ママスタ、4 MEEE、サイタ、ヨガ」などを運営しているが、生成AIの活用としては一切活用していないのが現状。 理由として ・完全オリジナルコンテンツにこだわっているという点にあるが、業務委託しているライターがどおまけ活用しているのかは把握していない。 ・画像生成AIについても、シャッターストックなどを検索して探すほうが早いので使っていない。 ・一部、Youtube番組で動画生成AIを活用している程度。 ・最もAI導入で効果を発揮しているのは、ママスタ（日本最大規模の掲示板サイト）のハレンチ・アダルトといった違反投稿への自動検知システム。ずいぶん楽になって健全化された。	特に生成AI領域に対しての求人及びパートナー募集などは考えていない。広告業界としてAI検索が動き出せばいろんなところで動きが出る可能性がある。	https://www.interspace.ne.jp/company/profile.html
広告大手	株式会社ファンコミュニケーション	428名	アフィリエイト事	執行役員 加藤正人様	業界最大手のアフィリエイトプラットフォームA8ネットを運営している。特に生成AIへの会社としての取り扱い基準や運用ルールなどは設けていない。しかし、アフィリエイトを実施するユーザーレベルでは多く活用されているように思うが、まだまだ少ない状況。	特に生成AI領域に対しての求人及びパートナー募集などは考えていない。広告業界としてAI検索が動き出せばいろんなところで動きが出る可能性がある。	https://www.fancs.com/
Saas	株式会社kizen platform		事業開発	井橋様	・ABテストツールのツールベンダー。生成AIを使った新しいサービスを開発中。クリエイティブ系AI動画については、受託で広告用の動画制作を多く行っているため動画生成AIに置き換えられるか？という課題検証中	広告用の動画であるならば時間の問題だと思う。新規採用というよりも既存スタッフの育成の方が早いかもしれない。ネット用の広告の場合、ショート動画でよくクリエイティブ性は求められていないので	https://kaizenplatform.co.jp/about